



平成 28 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社 は せ が わ
代表者の 代表取締役社長 江 崎 徹
役職氏名
(コード番号: 8 2 3 0 東証第 1 部・福証)
問合せ先 経 営 管 理 部 長 槻 木 紘 一 郎
T E L 0 9 2 - 2 6 3 - 7 6 2 4

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成 27 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期の通期業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 特別損失の計上及びその内容

当社が保有する収益性が低下した資産グループについて、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額 151 百万円を減損損失として計上する見込みとなりました。

2. 平成 28 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	20,100	1,050	1,000	550	30 円 58 銭
今回修正予想 (B)	19,400	770	700	350	19 円 39 銭
増減額 (B-A)	△700	△280	△300	△200	—
増減率 (%)	△3.5	△26.7	△30.0	△36.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	19,314	1,035	1,025	415	23 円 22 銭

3. 業績予想修正の理由

売上高につきましては、前回予想を下回り、前期実績並みとなる見通しであります。

営業利益及び経常利益につきましては、仕入原価の高騰による影響から売上総利益が減少したことや、年金運用資産の減少による費用の増加などにより、前回予想を下回る見通しであります。

また、当期純利益につきましては、上記「1. 特別損失の計上及びその内容」に記載のとおり、特別損失の計上を見込んでおり、前回予想を下回る見通しとなりました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上